

ラジオネーム：よめるほんじん

社長、ご無沙汰しております。そちらは、お元気ですか？

生前は、なかなか不義理なところもあり、ゆっくろお話も出来ませんでした。3回忌を迎える今年、節田でもあるように思っています。一筆したためました。

生前は本当にお世話になりました。無礼極まりない言葉で申し訳ありませんが、見た目は、正直言っていてぶてぶてしい表情で、時代劇だったら悪代官がぴったりといった風体でしたが、中身が真逆な誠実で人情を重んじる「ザ・昭和の男」って感じでした。

その懐の広さに以前より感嘆しておりました。

父親を早くに亡くした自分にとっては、社長は自分の理想の父親像に一番近い存在だったと思います。「お腹空いてないか？」

おっちゃんからちゃんとお小遣いもらってたのか？「なやむの気なむ心配しててらましたよな。

いじでも言わせないわろ。

「今でも満足するお給料も頂けております。本邦に居るがよいと思います。」自分の事よの従業員の生活を考えたいです。

あしがよいと思います以上じ、あしがよいと思います。

自分も社長みたいなカッコいい男になりたいです。

自ら進んでリスクを取りに行き、賢く財も築き運用もする。

教育は背中で語る！みたいな。

戦国時代の武将だったら、立花宗茂みたいな感じでしょうか。

男が男に惚れる、そんな人、貴重です。

社長のようにはいかななくても、少しでも社長のような人間になりたいと思います。

あしがよいの気持ちを言い切ってなかったと思いますので
いじでも言わせてもらいます。

社長、あしがよいと思います。

リクエスト曲 (サチロ／ニックニューサ)